



01. 貯水タンクの操作訓練（成川地区）。
02. 炊き出し訓練（鮎田地区）。03. 倒木の撤去を行う消防団員と警察官。
04. スクリーンには各地の映像が映し出された。



がんは早期発見すれば90%以上が治ります 胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施

【検診日】12月11日（月） 【検診場所】鮎田構造改善センター

検診内容	受付時間	定員	料金
◆ 胃がん * 健診前夜9時以降は何も食事をしないでください（水、お茶は飲んでかまいません） * 当日の朝は、水、お茶100mlまで飲用可能	午前8時30分～10時	計40人	40歳～69歳 …500円 40歳未満 …1,400円
◆ 前立腺がん * 採血による検査です	午前8時30分～10時	計50人	40歳～69歳 …500円
◆ 大腸がん * 2日分の便を提出してください。（容器を送付します） * 便秘薬を使用されても検診は可能です	午前8時30分～10時 午後1時30分～3時	なし	20歳～69歳 …200円
◆ 乳がん（マンモグラフィ検査） * マンモグラフィ検査は40歳以上の方が対象です * バスタオルを持参してください	午後1時30分～3時	計37人	40歳～69歳 …1,500円
◆ 子宮頸がん * 子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後1時30分～3時	計50人	20歳～69歳 …500円 20歳未満 …1,000円

※ 町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり年1回とさせていただきます（予約が必要です）。
 ※ 胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。
 ※ 乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。
 ※ ペースメーカーなどの人工物が入っている方はマンモグラフィ検査はお控えください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料

がん検診無料クーポンをご利用ください!!

令和5年4月1日時点で、20歳の方に子宮頸がん検診、40歳の方に乳がん検診の「がん検診無料クーポン券」を送付しています。この機会にぜひご利用ください。



1月以降のがん検診の予定

日にち	場所	検診の種類
2月7日（水）	大里多目的集会施設	胃がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん（マンモグラフィ）、子宮頸がん
3月1日（金）	紀宝町役場	乳がん（マンモグラフィ）、子宮頸がん

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。



犠牲者ゼロを目指して

いざというとき役立つ防災情報 その3

南海トラフ地震・津波防災訓練を開催

約二千人が防災訓練に参加

町では、「世界津波の日」の11月5日、国をはじめとした関係機関と共同で、南海トラフ地震・津波防災訓練を開催しました。

これは、近い将来発生が予想される南海トラフを震源とする巨大地震と津波から命を守るため行われたものです。防災行政無線の放送に合わせ、約2,000人が避難したのち、16箇所の避難所および訓練会場で炊き出し訓練や資機材点検、物資受け入れ訓練などを行いました。

また、鵜殿小学校では救護所開設訓練、鵜殿港では津波遭難者救助訓練、鵜殿運動場およびその周辺では道路啓開訓練、救助訓練が行われ、本番さながらの真剣さで訓練を行っていました。災害対策本部として開設されたまなびの郷では、スマホやドローンなどで撮影された

訓練の映像がリアルタイムでスクリーンに映し出され、情報の収集を行っていました。訓練後、西田町長は「臨場感あふれ、有意義な訓練を行うことができた。犠牲者ゼロを目指して万全を期したい」と話しました。

防災訓練の課題を振り返りトークで確認

午後からは、まなびの郷で防災訓練の振り返りとして、各地区の区長らが実施した訓練の内容や課題、反省点を発表し、その後、有識者や関係機関らとともにパネルディスカッション形式で意見を出し合いました。

また、合わせて防災啓発イベントを開催し、地震体験や消火体験、重機体験などのほか、津波救命艇シエルターや消防車などが展示され、参加者たちは楽しみながら防災について学びました。



05. パネルディスカッション形式で防災訓練を振り返る。06. 重機の操縦席に乗る参加者。07. 消火体験。08. 津波避難シェルターに搭乗。09. 海上保安庁の制服を着て記念撮影。